

算数
強化書

○長さ、重さ、かさの単位と計算 ○●○

年 月 日

❖長さ・足し算と引き算_その1❖
(解説)名
前

☆ 長さの単位・整数での基本計算

◆ 長さの単位、**km**、**m**、**cm**、**mm**を使った計算に挑戦してみよう。

より単位の仕組みがよく分かるようになるし、計算力そのものも強化されます。

◆ 長さの単位の計算をする時の注意点。

① 足し算・引き算では同じ単位どうして足したり引いたりして、それからくり上がりとかくり下がりを考える。

② 長さの単位がことなる場合は、どちらかの長さの単位に必ずそろえる。同じ単位にそろえなければ計算できない。

◆ くり上がり

※ $10\text{mm} \rightarrow 1\text{cm}$ $100\text{cm} \rightarrow 1\text{m}$ $1000\text{m} \rightarrow 1\text{km}$

くり下がり

 $1\text{cm} \rightarrow 10\text{mm}$ $1\text{m} \rightarrow 100\text{cm}$ $1\text{km} \rightarrow 1000\text{m}$

ポイント

❖長さの単位の計算●●

【くり上がり計算】

- ・ $50\text{cm} + 70\text{cm}$
- ・ $= 120\text{cm}$
- ・ $= 100\text{cm} + 20\text{cm}$
- ・ $= 1\text{m}20\text{cm}$ 。
- ・
- ・ $4\text{km}600\text{m} + 5\text{km}750\text{m}$
- ・ $= 9\text{km} + 1350\text{m}$
- ・ $= 9\text{km} + 1000\text{m} + 350\text{m}$
- ・ $= 9\text{km} + 1\text{km} + 350\text{m}$
- ・ $= 10\text{km}350\text{m}$ 。

【くり下がり計算】

- ・ $6\text{m}40\text{cm} - 2\text{m}80\text{cm}$
- 40cmから80cmは引けないから、6mから1mくり下げ、6m40cmを5m140cmにしてから計算する。

$$5\text{m}140\text{cm} - 2\text{m}80\text{cm} = 3\text{m}60\text{cm}。$$

※なお、単位の計算に慣れると、 $3\text{m}60\text{cm}$ のように2つの単位ではなく、 3.6m と単位を1つにそろえて書くのがふつう。